盛岡労働基準監督署管内　令和7年12月～令和8年3月

冬季特有 転倒災害の分析結果



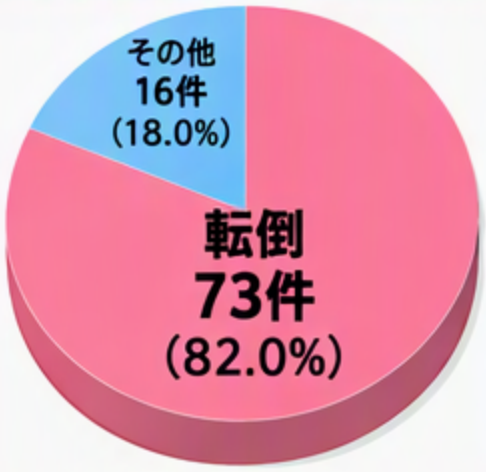
冬季特有災害の約8割が「転倒」です。

期間中の冬季特有災害は**89件**で、このうち転倒災害は**73件（82.0%）**でした。前年同期の45件から**28件増加**し、**62.2%増**となっています。転倒のほとんどが、積雪・凍結路面での「滑り」です。

※派遣元提出分3件、統計外1件を除いて集計

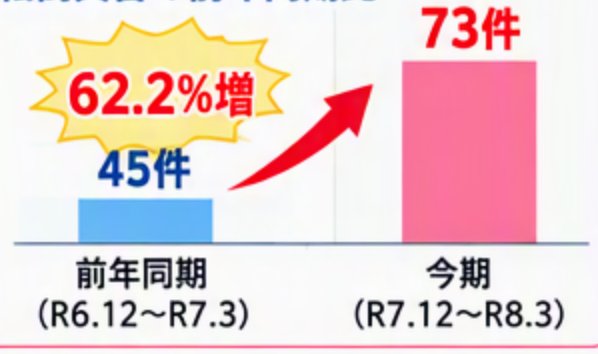


冬季特有災害の内訳（89件）



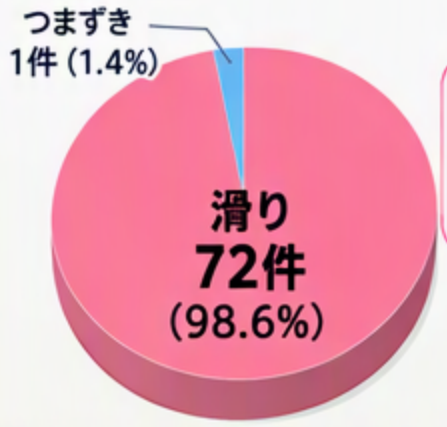
転倒災害の前年同期比

前年同期より
28件増！



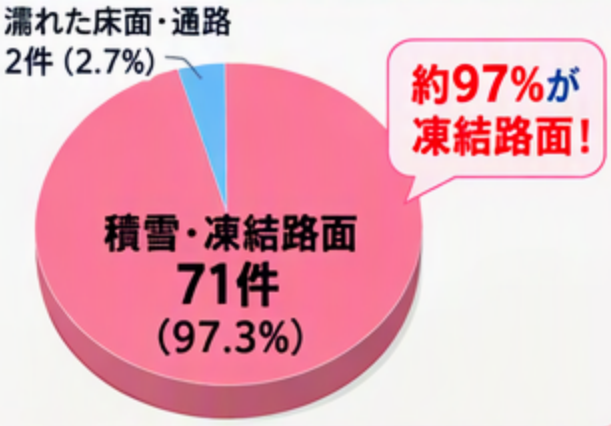
転倒の態様（73件）

R7.12～R8.3



転倒の
98.6%が
「滑り」！

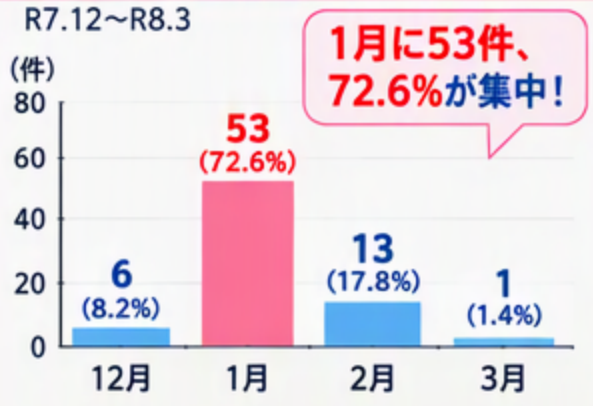
起因物・路面の状況（73件）



約97%が
凍結路面！

月別の発生状況（73件）

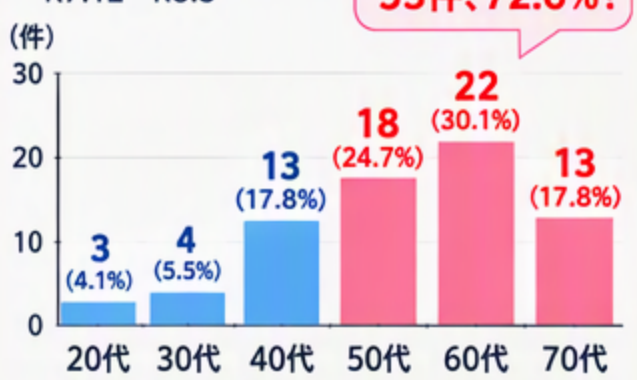
R7.12～R8.3



1月に53件、
72.6%が集中！

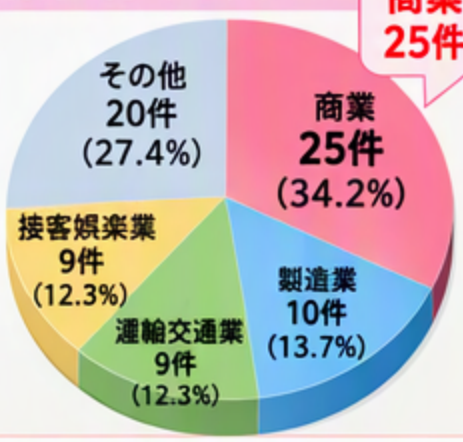
年代別（73件）

R7.12～R8.3



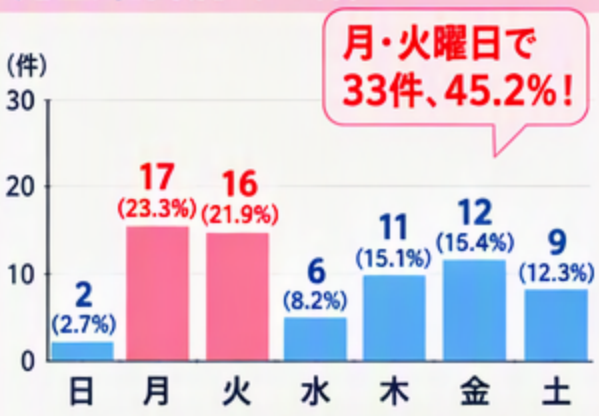
50代以上が
53件、72.6%！

業種別（73件）



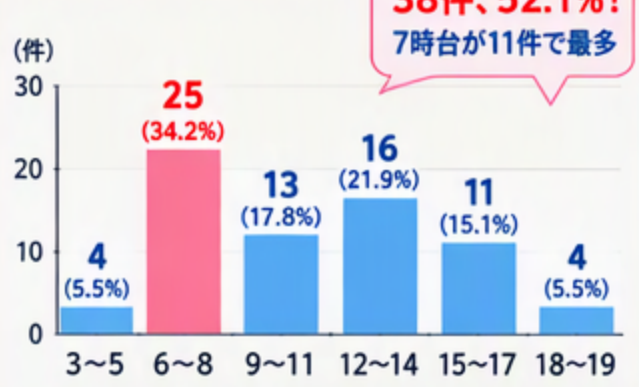
商業が
25件で最多！

発生曜日別（73件）



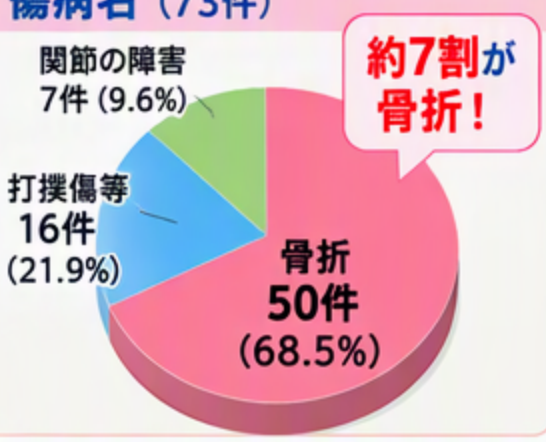
月・火曜日で
33件、45.2%！

発生時間帯（73件）



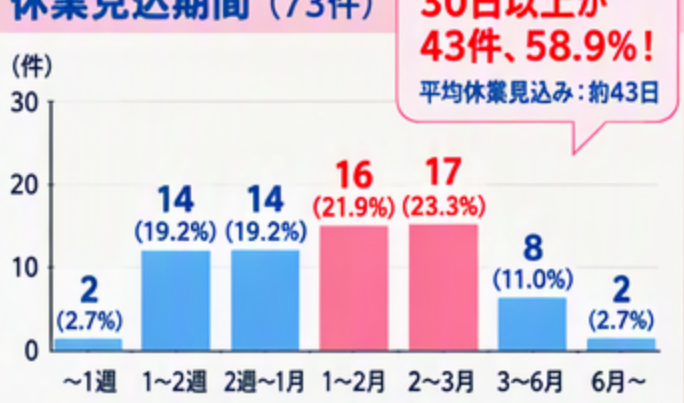
6～11時台に
38件、52.1%！
7時台が11件で最多

傷病名（73件）



約7割が
骨折！

休業見込期間（73件）



30日以上が
43件、58.9%！
平均休業見込み：約43日

主な発生場所



- 駐車場から建物までの通路
- 建物の出入口付近
- 車両から降りた直後
- 屋外・構内通路
- 除雪後や雪解け後の再凍結箇所

冬の職場を 転ばない職場に！

一人ひとりが心掛けること

- 路面状況を確認
- 滑りにくい靴を使用
- 小さな歩幅で歩く
- 危険箇所をすぐ報告

盛岡労働基準監督署